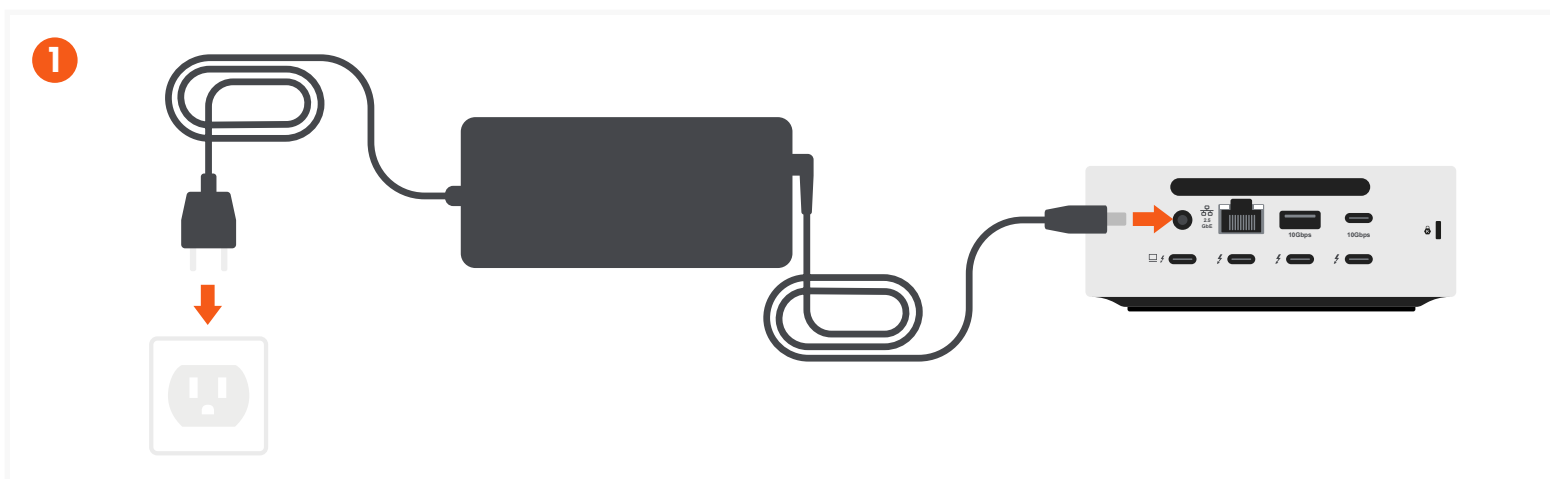
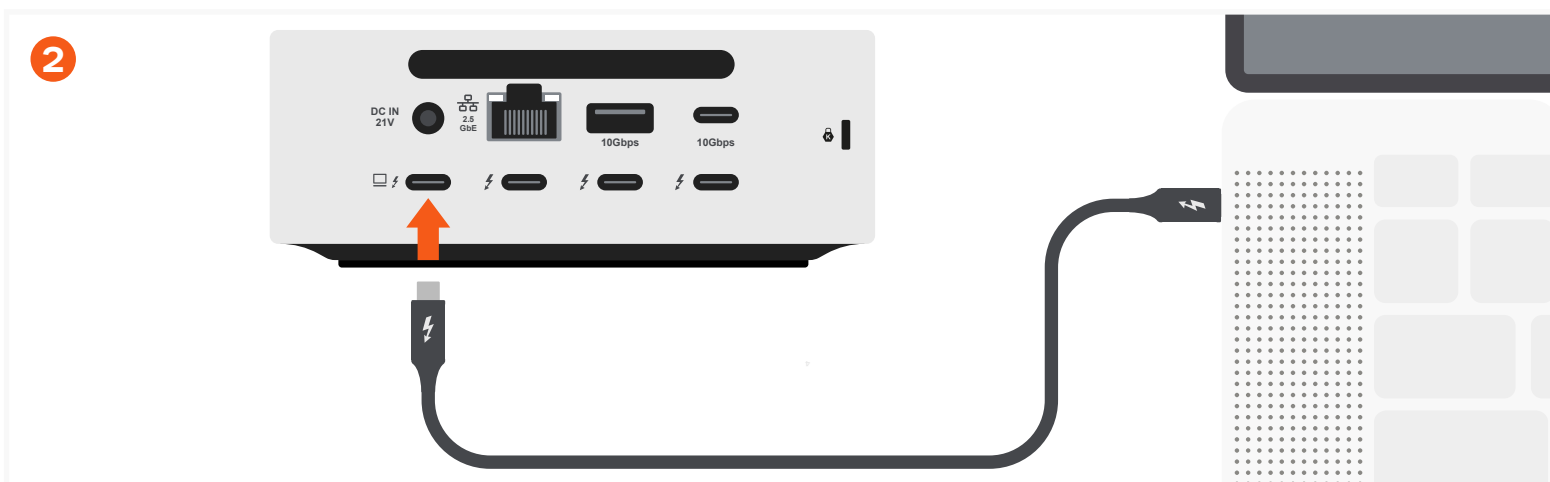


SSDエンクロージャー搭載 THUNDERBOLT 5 CUBEDOCK™

SKU: ST-DT5CES-US / ST-DT5CES-EU / ST-DT5CES-AU



180W電源アダプターをコンセントに接続し、バレルコネクタをCubeDockのDCポートに接続します。



CubeDockを互換性のあるホストデバイスに接続します。

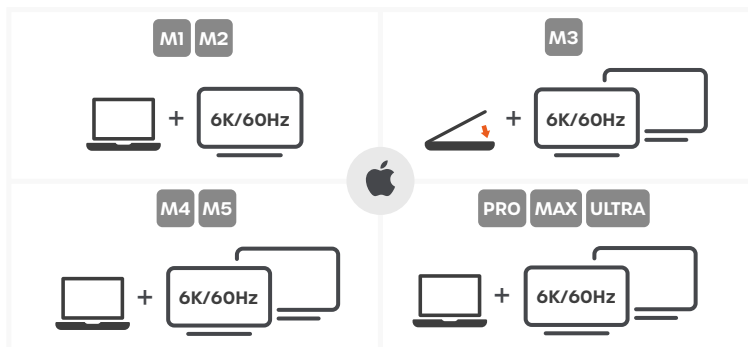
付属のThunderbolt 5ケーブルを使用し、一方の端をホストポートに、もう一方をホストデバイスのThunderboltポートに接続します。



CubeDock前面の電源ボタンを押して電源を入れます。

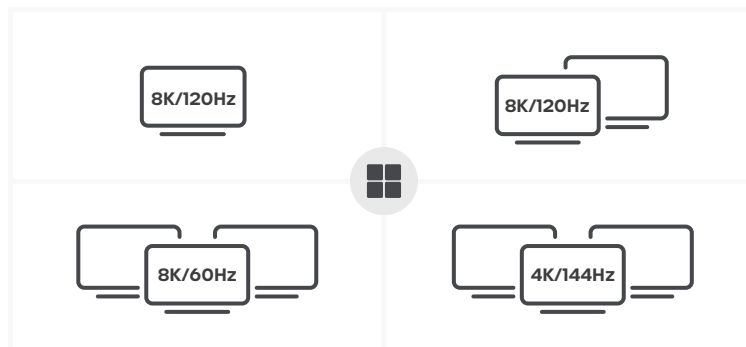
LEDライトが点灯します。

ディスプレイ対応



macOSデバイスは、最大2台の外部モニター（各最大6K／60Hz）に対応しています。

- M1およびM2のベースモデルは、外部モニター1台のみ対応。
- M3ベースモデルは、クラムシェルモード（画面を閉じた状態）で外部モニター2台に対応。
- M4およびM5モデルは、画面を開いた状態で外部モニター2台に対応。内蔵ディスプレイは3台目として使用可能。
- Pro／Max／Ultraモデル（全世代）は、最大2台の外部モニターに対応。

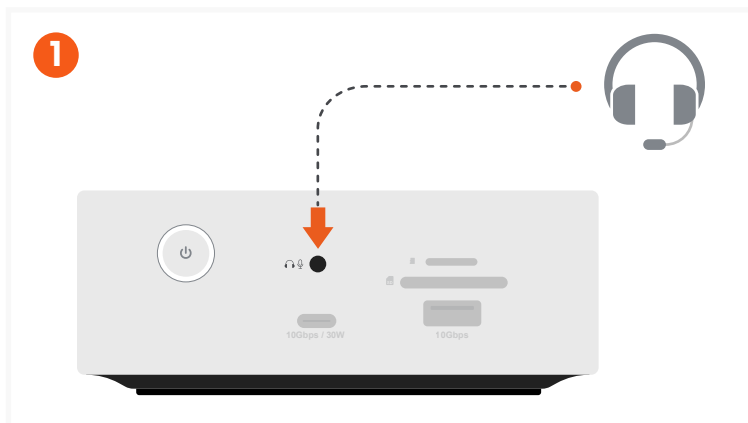


Windowsデバイス：

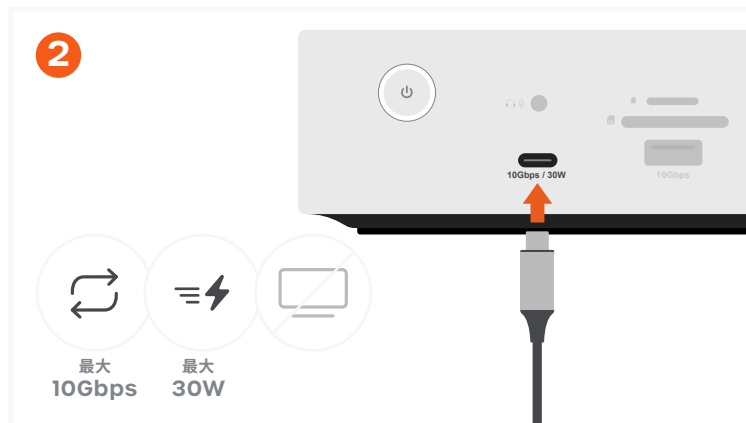
- 外部モニター1台で8K／120Hzに対応。
- 外部モニター2台で8K／120Hzに対応。
- 外部モニター3台で8K／60Hzまたは4K／144Hzに対応。

最大解像度を実現するには、ノートPCのGPUと外部モニターの双方がDSC 3:1圧縮に対応している必要があります。

ポートとコネクタ 前面ポート

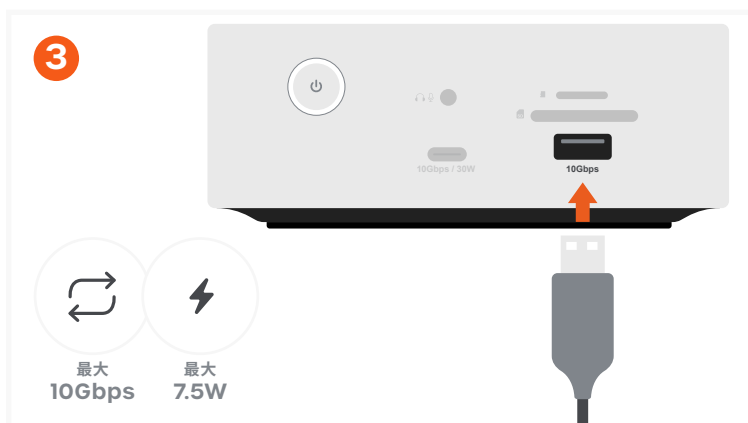


3.5mm入出力オーディオジャックは、マイク内蔵のイヤホンやヘッドセットに対応しています。



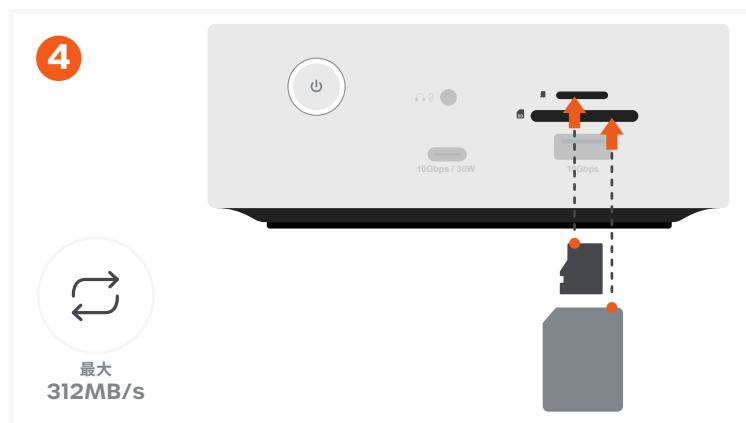
USB-C 3.2 Gen 2ポートは、最大10Gbpsのデータ転送および最大30Wの充電に対応しています。

ほとんどのスマートフォン、タブレット、MacBook Airシリーズなどの小型ノートパソコンの充電に対応。ビデオ出力には対応していません。



USB-A 3.2 Gen 2ポートは、最大10Gbpsのデータ転送と最大7.5Wの充電に対応しています。

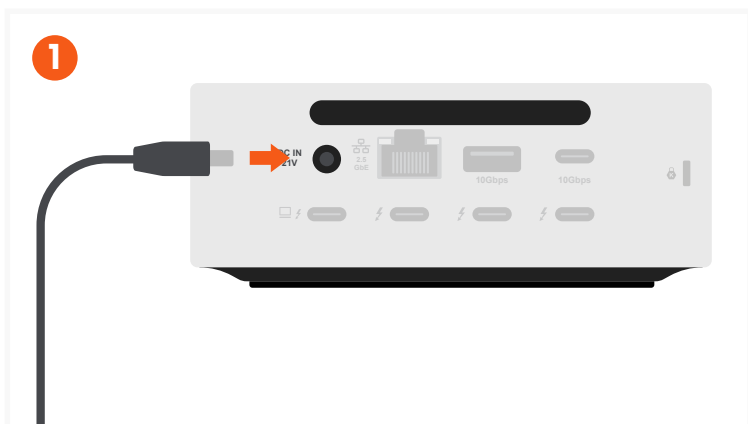
マウス、キーボード、Bluetoothヘッドセットなど、内蔵バッテリーが必要な小型周辺機器の充電に最適です。



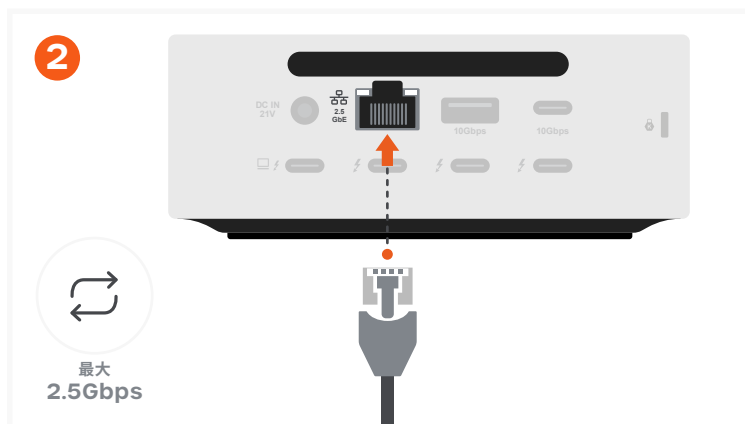
SDおよびMicroSDカードリーダーはUHS-II規格に対応し、最大312MB/sの速度をサポートします。

UHS-IカードはUHS-I速度（最大104MB/s）での読み書きに対応しています。

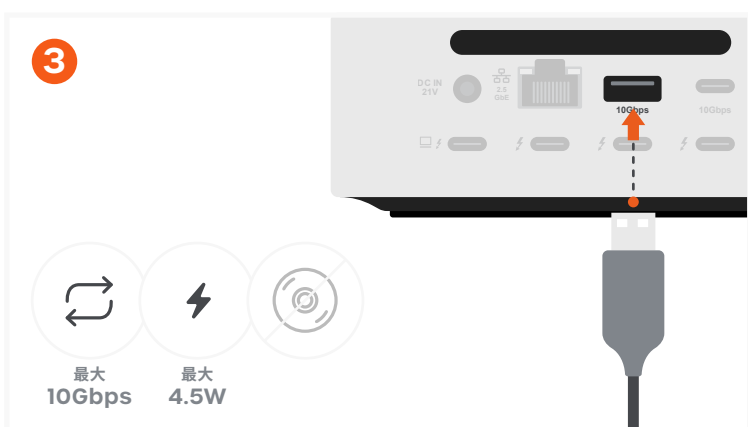
ポートとコネクタ 背面ポート



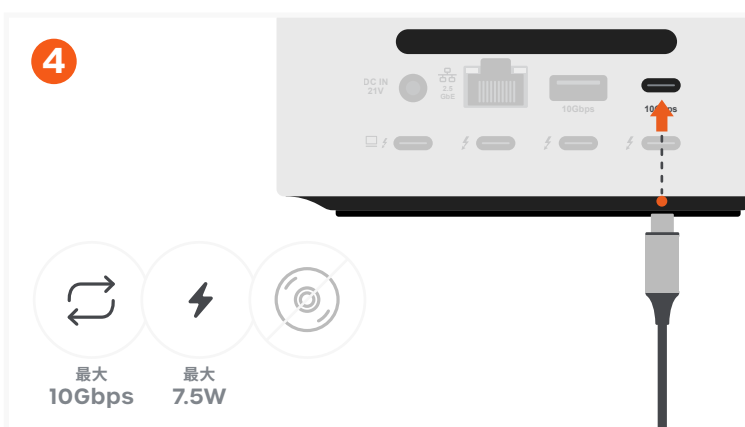
DCポート (180W電源対応)



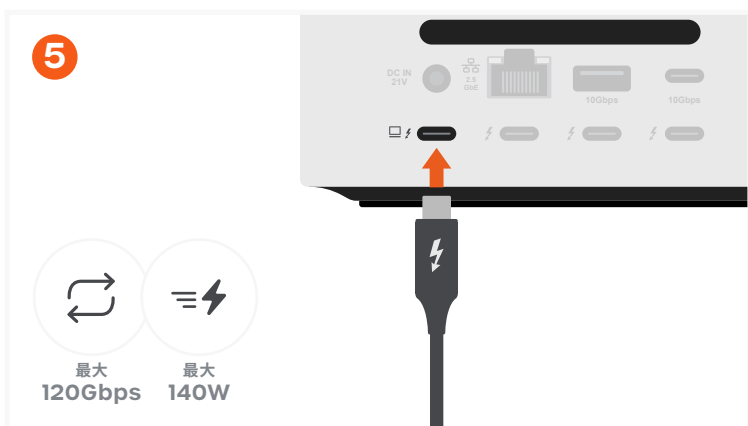
イーサネットポートは2.5Gイーサネット接続*に対応しています。
イーサネットLEDインジケータ：
2.5G - LED 1：黄色点滅 | LED 2：オレンジ点灯
10M/100M/1G - LED 1：黄色点滅 | LED 2：緑点灯



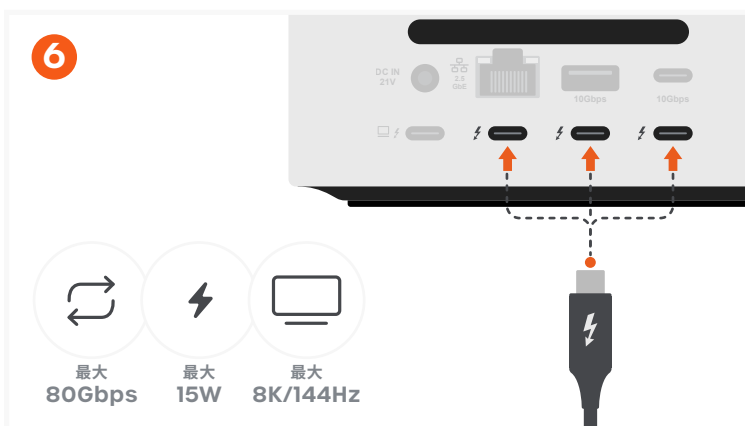
USB-Aポートはデータ転送 (10Gbps) および充電 (4.5W) に対応しています。
Apple SuperDriveを含むディスクドライブには対応していません。



USB-Cポートはデータ転送 (10Gbps) および充電 (7.5W) に対応しています。
Apple SuperDriveを含むディスクドライブには対応していません。



Thunderbolt 5ポートは最大120Gbpsのデータ転送および最大140Wのパススルー充電に対応しています。
最適な性能を得るにはThunderbolt 5対応ホストデバイスが必要です。
Thunderbolt 4およびUSB4デバイスとの下位互換性はありますが、一部機能に制限がある場合があります。



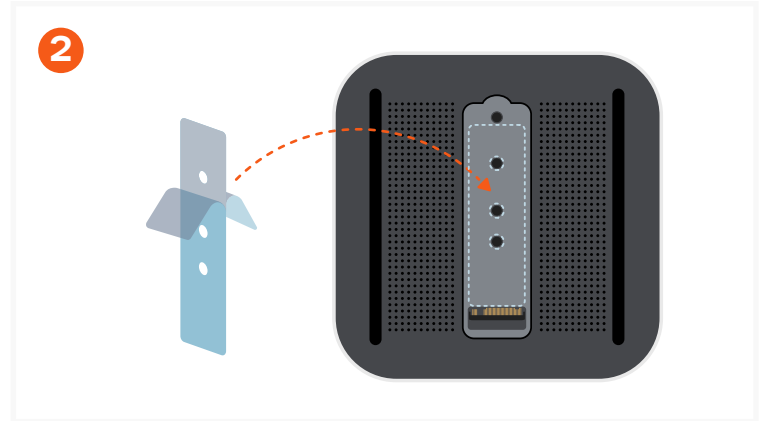
Thunderbolt 5ポート ×3
各ポートで最大80Gbpsのデータ転送、最大15Wの充電、最大8K/144Hzの映像出力に対応。

* 2.5Gイーサネット接続には、ISPのサービス対応およびモデム・ルーター・スイッチが2.5Gイーサネットに対応する必要があります。

SSDの取り付け



1 CubeDockの底面にあるSSDエンクロージャーのカバーを取り外します。付属のアクセサリ（ドライバー、ネジ、薄型サーマルパッド、厚型サーマルパッド）を準備します。

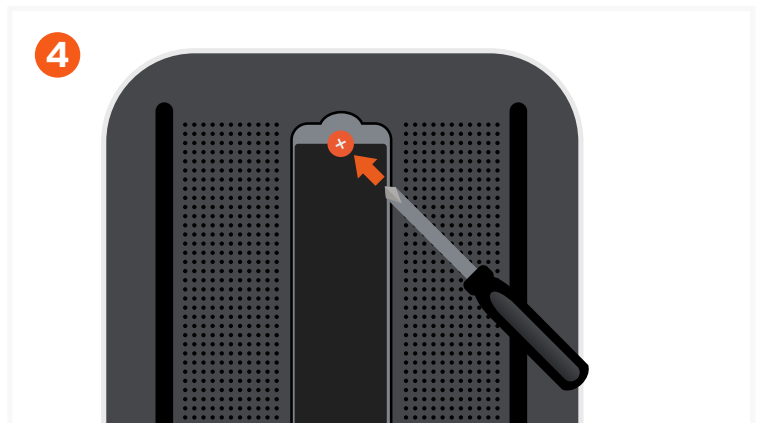


2 SSDを取り付ける前に、薄型サーマルパッドを先に貼り付けてください。サーマルパッドを貼り付ける前に、両面の保護フィルムを剥がしてください。



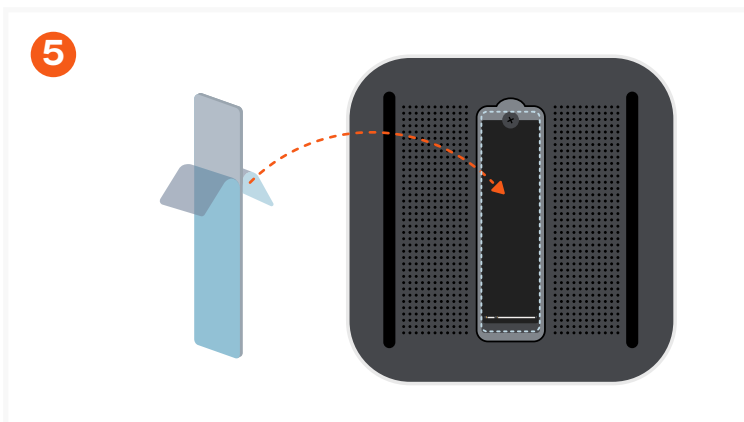
3 SSDを35～45度の角度で挿入し、PCIeスロットにしっかり差し込まれていることを確認してください。

SSDは付属していません

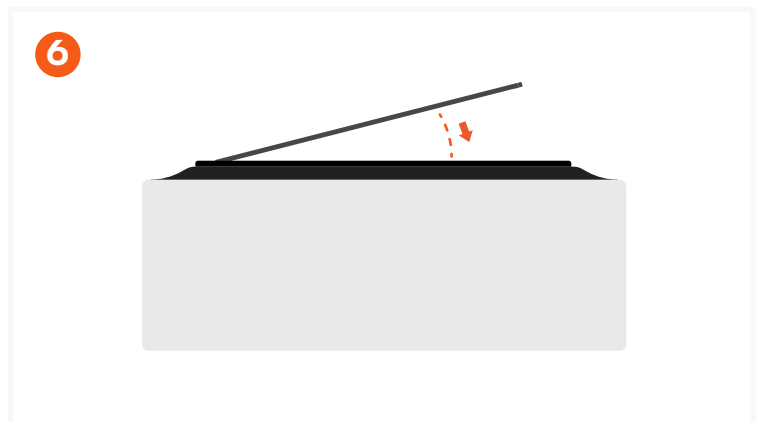


4 付属のドライバーとネジを使用してSSDを固定します。

ヒント：ネジ山が潰れるのを防ぐため、締めすぎないでください。



5 SSDの上に厚型サーマルパッドを貼り付けてください。* 貼り付ける前に、サーマルパッドの両面の保護フィルムを剥がしてください。



6 カバーを斜めに差し込んでから押し込んで、パチッと音がするまで閉めてください。

重要：ヒートシンク付きのSSDを使用する場合、スペースが限られているため、手順5をスキップし、厚型サーマルパッドは使用しないことを推奨します。